

都市部からやってきてさまざまな地域おこし活動を行う「地域おこし協力隊」と地域コミュニティ協議会の設立や協議会の活性化を支援する「地域支援員」が毎回それぞれの活動をレポートしていきます！今回はエスプラネードが登場！



地域支援員 藤原 玲二

地域おこし協力隊→地域支援員になりました！



▲地域のサロンで初挑戦の
グラウンドゴルフ

今回はナイスショットの写真からお届けします。

皆さま、私のことを覚えていてでしょうか？

2025年5月に地域おこし協力隊を任期満了で退任し、6月から地域支援員として活動を

スタートしました藤原です。

地域おこし協力隊とは業務内容が異なるので、大変なことも多いのですが、地域のサロンで人生初のグラウンドゴルフに挑戦させていただいたり（ボールに当てるまで苦労しましたが…）、楽しいこともいっぱいいます。

ところで、私たち地域支援員が運営するInstagramアカウントをご存じですか？

地域支援員がInstagramを活用し、地域のイベント情報や魅力を発信しています。発信する私たちも、地域のさまざまなイベントや行事、花いっぱい運動など、このまちの魅力の多さに驚かされます。

誰でも参加できるイベントの情報なども発信していきますので、皆さんもぜひ一度二次元コードからご覧ください！



▲Instagramはこちらの二次元コードからご確認ください。地域の情報をどんどん発信していきます！



地域おこし協力隊 村山 剛

志布志市農業用資産バンク、始動！

市農業サポートセンターでは、新規就農者や規模拡大を図る生産者へ、市内の農業用中古施設・農機などの情報を提供する「志布志市農業用資産バンク」を開始しています。使用されていない、または今後使用されなくなる、農業に関する資材・農機などの情報を管理し、利用を希望する方へ情報提供し、マッチングするまでの仲介を行う取組です。

今後離農を検討されている方や、使用しないビニールハウス・畜舎・農機・農業用資材などをお持ちの方は、市農業サポートセンターへ情報提供をお願いします。登録については、農業サポートセンターに直接申込または、右の二次元コードから申込することができます。

■問い合わせ先：市農業サポートセンター
Tel 474-1111（内線 177）



図書館へ行こう。

一冊の本との出会いがあなたの人生を変える

◆ おすすめの新作



「サイレントシンガー」
小川 洋子 / 著 文藝春秋

沈黙を愛し、10本の指を駆使した指言葉で会話をする人々の暮らす「アカシアの野辺」で育ったリリカ。やがてリリカは歌うことを覚え、その歌声がリリカの人生を動かし始めます。

【一般】

「魔女裁判の弁護人」 君野 新汰 / 著 宝島社
「烈風を斬れ」 砂原 浩太郎 / 著 双葉社

【児童】

「NO.6 再会 #1」 あさの あつこ / 著 toi8 / 絵 講談社
「魔法の庭の子ねこたち 1」
あんびる やすこ / 作・絵 ポプラ社
「詩集 いっぱい生きてる」 山崎 りり子 / 詩と絵 四季の森社

開館時間 平日9時～19時（土日・祝日は18時まで）

■問い合わせ先：志布志市立図書館 Tel 472-3322

図書館からのお知らせ（※日程・内容変更の場合あり）

- 夏のおはなし会（志ふれあい交流館）10時30分～
【8月】22日（金）、24日（日）
- おはなし会（志ふれあい交流館）10時30分～
【9月】28日（日）
- アニメ上映会（志ふれあい交流館）14時30分～
【8月】17日（日）【9月】7日（日）、21日（日）
- 休館日（毎週月曜と第3水曜）※月曜祝日の場合は火曜
【8月】18日、20日、25日
【9月】1日、8日、16日、17日、22日、29日

◆ しぶし電子図書館【今月の作品紹介】



そうめんソーダロー！
岡田 よしたか / 作・絵
ソーマン 二郎 / 企画
ポプラ社

「しぶし電子図書館」へアクセスしてみてください！

朝読書などに最適な「読み放題」の児童書や、読み上げ機能の付いた絵本などもあります。幅広いジャンルの「雑誌読み放題サービス」も展開中！

文芸

さつま狂句（有明町さつま狂句同好会）

（評） 子牛を まうた高値こで 買えち言つ 片野 美秀
（評） 生産者は盆正月も無く、子牛を手塩にかけて育て、競り市に出したのだが、競争原理に基づいての結果である。次回に期待しましょう。中7の（まうた高値こ）が効いている。

（評） 2025年問題の超高齢化社会に突入しつつある。施設にお世話になり、集落は空き家が多い。下5の（心細し郷中）が効いて、物悲しで何々。

（評） 競り市で子牛が高くて売れた。帰って来ない我が子を一晩中呼び続けている母牛。その声は枯れて涙声であり、我々と一緒である。下5の（涙声）が効いている。

（評） 爺い飲めち 焼酎瓶ぬ宛てた 孫と嫁 小蓬原 忠則
（評） 医者ごんの薬より効く眠り薬だと、持って来てくれた孫の気配りがうれしい。有も嫁さんが添えている。上5の（爺い飲めち）が効いている。

（評） 爺ん田植え 土手で指示つしつ 委託農業 畑山 敏昭
（評） 爺ごんの田植えは委託しているものの、あれこれと土手から注文が飛んでくる。田植え機もハンドルの切り損ねそうである。中7の（土手で指示つしつ）が効いている。